

ちいさなたね【乳児おたより】

あり組・ひよこ組・りす組

2021年度 1月

聖和乳幼児保育センター

あけましておめでとうございます。年末年始はいかがお過ごしましたでしょうか。あり組では、友だちとの関わりがますます増えてきました。棚やトンネル越しに何度も「ばあっ」と顔を出して笑い合う姿や、友だちの頭をなでたり顔を覗き込んで笑ったりする姿がとても微笑ましいです。友だちとの関わりを楽しめるよう、それぞれの思いを受けとめながら見守っていきたいと思います。また、歌や手遊びが大好きな子どもたち。保育者の歌に合わせて一緒に歌おうとしたり、ニコニコ笑顔で手や体を動かしたりするなど、かわいい姿がたくさん見られます。

1月はコマ遊びや凧揚げ、子どもたちの好きなわらべうたや手遊びを通してお正月遊びを楽しんだり、寒さに負けず、園庭遊びや散歩で冬の自然を感じていきたいと思います。

本年も神さまの愛に守られながら、楽しく過ごしていくことができますように。どうぞよろしくお願ひいたします。

新しい年を迎え、ひよこ組で過ごすのも残すところ3か月となりました。4、5月の頃は、保育者が手伝うことの多かった食事や着替えも、今ではスプーンをしっかりと握り自分で食べたり、ズボンに足を通そうとしたりと、身の回りのことを自分でしようとする姿がたくさん見られるようになってきました。できた時の嬉しそうにする姿がまた微笑ましいです。子どもたちの‘自分でやってみよう’といった思いやできた時の喜びを受け止めながら、これからも一つ一つ丁寧に関わっていきたいと思います。

寒さが増し冬本番の1月となります。外遊びが大好きな子どもたちと一緒に寒い中でも体を動かし、この時期ならではの正月遊び（凧揚げやカルタ遊び）や『おしくらまんじゅう』等のわらべうたを通して、心と体が温まる経験を大切にしていきたいと思います。

新しい年も神さまに守られる中で、子どもたちが安心して自分の思いを表現し、楽しく遊ぶことができるよう過ごしていきたいと思います。

あけましておめでとうございます。年末年始はいかがお過ごしましたでしょうか。楽しく過ごしたお話を子どもたちから聞けるのを楽しみにしています。

12月から午前の活動を幼稚園庭で過ごすようになり、総合遊具や三輪車等、幼稚園庭ならではの遊具に夢中な子どもたちです。また、『しっぽとり』や『むっくりくまさん』等、簡単なルールのある遊びを保育者や友だちと楽しむ姿も増えました。1月はカルタ遊びやコマ回し等のお正月遊びと一緒に楽しみたいと思います。

1月17日(月)より、通園カバンを使用します。中には家庭連絡帳、コップ（コップ袋に入れてください）を入れてお持ちください。登園時に、お子さまと一緒に大きくなった喜びを感じながら準備してくださいね。

本年も神さまの愛の中、子どもたちがすくすく成長していくことができますように。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

『クリスマスのうたがきこえてくるよ』の歌が大好きな子どもたち。保育者が3人の子どもたちと一緒に歌っていると、周りの子どもたちも笑顔に…。手拍子やゆらゆら体を動かして楽しみ、最後の「ハイ！」の掛け声は、ままごとで遊んでいた友だちまで一緒に、大盛り上がりの子どもたちでした。



絵本コーナーでの出来事です。「♪トントントントナカイさん」とAちゃんが保育者を模倣してBくんに手遊びを始めました。クリスマスの歌遊びが一通り終わると「これ、よもっか！」と次は絵本を持って行き、一緒に読んでいました。

小さい保育士になったAちゃんと、手遊びや絵本を嬉しそうに見るBくん、2人の姿がとても微笑ましかったです。



12/21(火)クリスマス祝会の日、子どもが寝静まった頃、子どもたちのコットに園からのプレゼントの絵本を置いておきました。午睡後、「あれ？！」と飛び起きた子どもたち。

「どこから来たのかなあ、上からかな、下からかな。」「あの窓からかなあ。」…子どもたちの中でしばらく話題がつきませんでした。

